

委託事業実施内容報告書

平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(A)】

受託団体名: 特定非営利活動法人日本ペルー共生協会

1. 事業名称: AJAPE日本語教室

2. 事業の目的

定住を認められた外国人が日常生活を営むうえで、彼らのアイデンティティーを守りつつ我国の秩序・ルールに従って日本人と平穏に共存することができるようにすること。

3. 事業内容の概要:

ダブルリミテッド(親とはスペイン語、学校でのみ日本語の環境に育っているので語彙が少なく母語のスペイン語能力はもちろんのこと日本語の力も十分ではない)の状態に困惑している日本生まれの外国人の子ども、及び母語でしか物事を理解することができない外国人に、日本語をマスターすることによって競争社会の日本で生きるチャンスをつかむことができるようにする。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開催日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成24年 7月7日 17:00～ 18:00	1 時間	町田市 民フォー ラム	パラシオスパウロブスキー アルベルト、矢沢悦子、高野菜 穂子、エルサトレス、高橋 悦子、小林ホルヘ、平田スサ ナ	年間助成 事業実施計 画の検討	実施事業ごとに責任者を決定し、実施時期、実施場所、参加予定人数をもとに予算の配分。
2	平成24年 10月6日、16:00 ～18:00	2 時間	町田市 民フォー ラム	パラシオスパウロブスキー アルベルト、矢沢悦子、高野菜 穂子、エルサトレス、高橋悦 子、小林ホルヘ	各事業実 施要領の決定	各事業ごと責任者が実施要領を発表。質疑応答ののち修正、確定。
3	平成24年 12月1日 17:00～ 18:00	1 時間	町田市 民フォー ラム	パラシオスパウロブスキー アルベルト、矢沢悦子、高野菜 穂子、エルサトレス、高橋悦 子	各事業実施 状況の報告	各事業実施状況の報告と次年度への課題・希望を聴取した。(伊勢崎日本語教室は高橋が代行)

4	平成 25 年 1 月 12 日 17:00 ~ 18:30	1.5 時 間	町 田 市 民フォー ラム	パラシオスパウロブスキーア ルベルト、矢沢悦子、高野菜 穂、エルサトレス、高橋 悦 子、小林ホルヘ、平田スサナ	完了事業の 決算報告	伊勢崎日本語教室、日本語指 導者養成講座、学習教材作成 の成果と決算内容吟味
---	---	---------------	---------------------	--	---------------	--

【写真】



5. 日本語教室の設置・運営

- (1) 講座名称 : AJAPE大和小学生日本語教室
- (2) 目的・目標: 居場所を提供し、落ち着いた環境下で自分の意思を他人に伝え、他人を尊重することを通じて楽しい学校生活を送ることができるようにする。保護者が子どもに勉強のことを聞かれても日本語母語話者ではないのでできない部分をカバーする。
- (3) 対象者: 大和市近辺の小学生
- (4) 開催時間数(回数) 551 時間 (全140 回)
- (5) 使用した教材・リソース: 日本語読解の教材
- (6) 受講者の総数 22 人
(出身・国籍別内訳 ペルー 21 人、ボリビア 1 人)
- (7) 受講者の募集方法
コミュニティの人のくちこみ
- (8) 日本語教室の具体的内容

回	開催月	開催日	組数	時間	受講人数	月別取組テーマ	授業概要
1 ~4	6 月	25,26,27,29,	2	16:00 ~ 18:00	19 人	自分で目標を 考える	日本語で困っていること。 勉強で困っていること。

5 ～15	7 月	2,3,4,6,9,10,11,13,17,18, 20,	2	16:00 ～ 18:00	19 人	なぜ日本語を 学ぶかを考える	一週：友だちとの間で困っていること。勉強で困っていること。二週：夏休みにやることは何か。三週：夏休みの計画
16～ 34	9 月	3,4,5,6,7,10,11,12,13, 14,18,19,20,21,24,25, 26,27,28,	2	16:00 ～ 18:00	20 人	学習計画表を作る	一週：夏休みにできなかったこと。二週読む聞く書くはできたか日本語、算数の計画表を作る。四週：宿題
35 ～56	10 月	1,2,3,4,5,9,10,11,12, 15,16,17,18,19,22,23, 24,25,26,29,30,31,	2	16:00 ～ 18:00	16 人	計画表をもと に話し合う	計画に基づいて日本語、算数の勉強
57 ～77	11 月	1,2,5,6,7,8,9,12,13,14 ,15,16,19,20,21,22,26 27,28,29,30,	2	16:00 ～ 18:00	17 人	他の人の聞く	一週～三週：計画に基づいて日本語、算数の勉強 四週：進捗度に応じて日本語、算数の勉強
78 ～92	12 月	3,4,5,6,7,10,11,12,13, 14,17,18,19,20,21,	2	16:00 ～ 18:00	16 人	試験のための 計画表を作る	一週：進捗度に応じて日本語、算数の勉強。二週：冬休みにすること三週：苦手に打ち勝つことができたか
93～ 110	1 月	7,8,9,10,11,15,16,17, 18,21,22,23,24,25, 28,29,30,31,	2	16:00 ～ 18:00	13 人	国語辞典の使 い方	国語辞典を使った日本語、算数の勉強
111～ 129	2 月	1,4,5,6,7,8,12,13,14, 15,18,19,20,21,22, 25,26,27,28,	2	16:00 ～ 18:00	13 人	漢和辞典の使 い方	一週：漢和辞典を使った日本語、算数の勉強。二三四週：国語（読解）、算数（文章題）の勉強
130～ 140	3 月	1,4,5,6,7,8,11,12,13, 14,15,	2	16:00 ～ 18:00	13 人	判らない時の 解決方法	一週：日本語算数の試験勉強 二週：一年間の反省

(9) 特徴的な授業風景(2～3回分)



日時:9月14日		教科:算数	
学習者	M.H(小学1年生)	指導者	小林ホルヘ
月間目標	学習計画表を作る		
内 容	導入: 学校で学習した算数の内容を日本語で正しく教師に伝える ⇒ 自分でわかることと他人に伝えることの違い 今日の目当て:算数の学習を自分でたてる ⇒ 10分でも良いので毎日自分で出来る計画を考える ⇒ 教師は例を挙げて説明をする ⇒ 計算はできても文章題で困っていることが多いので文章題での練習 カラスが3わいます。すずめが8わいます。ぜんぶでなんわとりがいますか * 繰り上がりの計算 * 鳥の数の数え方 * からす、すずめの理解 * 文章題の質問の何を見つけて答えを考える * 答えの単位は何の後にヒントがあることを覚える ⇒ 計算の確認、文章題内容理解の確認 まとめ:他の問題で再確認		

(10) 目標の達成状況・成果

グループで学習すると一度に多人数学ぶことができるが日本語で困っている子どもたちは一人ずつ状況を把握して個別に指導する必要がある。時間と人手がかかり大変ではあるが丁寧に指導する事で少しずつわからなかった部分の理解が進み効果が少しずつ現れる。

毎月1回、進捗度評価会議において、生徒一人一人の進捗度合いについて月末評価を行い、月目標を超えた場合は次月目標をステップアップし、未達の場合は月目標の視点を変えて再チャレンジさせる。

(11) 改善点について

- ・ 指導者の力量が常に問われる。時々指導に関するミーティングを行いそれぞれの子どものレベルについて共通理解をはかることが大切。但し各先生方は時間に追われてミーティングの時間を作ることがとても大変であった。
- ・ 常に「教科を通して日本語を学習している」と言う事を理解していないと目先の教科の説明だけに目が行きがちになってしまう。月間目標や日本語での指導の共通理解の確認が必要であった。

- (1) **講座名称** AJAPE伊勢崎日本語教室
- (2) **目的・目標**: スペイン語圏を主とする定住外国人が日本語能力検定試験を目標に日本語学習をする。
- (3) **対象者**: 主としてスペイン語圏の外国人
- (4) **開催時間数(回数)** 90 時間 (全 13 回)
- (5) **使用した教材・リソース**: 教師が準備した資料、日本語チャレンジ
- (6) **受講者の総数** 48 人
 (出身・国籍別内訳: ペルー国 44 人, ブラジル国 4 人,)
- (7) **受講者の募集方法**: 前年度の受講生へのお知らせの手紙、エスニックミニコミ誌への掲載、ホームページでの広報、口コミ

(8) 日本語教室の具体的内容

回 (※)	開催 日	回数又 は時数 単位	受講 人数	取組テーマ	授業概要
初回	9月8 (土)	2回/日	68人	オリエンテーショ ン	

①	9月 16日 (日)	2.5時間 2.5時間 2.5時間	13人 20人 15人	日本語学習の教 材について	コース導入。読解の導入 文型導入と練習。駐車場での会話 日本のお正月。フィリピンのお正月
②	9月 22日 (土)	2.5時間 2.5時間 2.5時間	11人 16人 13人	学習に必要な教 材	機能語の説明。日常使われている日本語 家事をする。キッチンで、リビングで けがをしたとき。アルバイトのチラシ
③	10月6 日 (土)	2.5時間 2.5時間 2.5時間	9人 10人 12人	辞書に関する質 問	読解「試験を受ける」。企業内の日本語 出かける: 横断歩道。文型と練習 自転車がなくなったとき(交番へ行く)。料理教室
④	10月 13日 (土)	2.5時間 2.5時間 2.5時間	9人 13人 12人	日常生活での学 習方法	新聞を読む。短文読解 家事—料理をする。文型と練習 道を聞く。インフルエンザ

⑤	10 月 21 日 (日)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	7 人 9 人 11 人	群馬及び近隣の 日本語教室情報 を日本語で学習	あらたまった表現。中文読解 出かけるーサインをする 地震は怖い。日本語の隠れた意味
⑥	10 月 27 日 (土)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	8 人 11 人 7 人	学習の仲間造り についての話し 合い	新聞記事 家事ー掃除をする。文型と練習 ごみの捨て方。健康診断
⑦	11 月 3 日 (土)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	8 人 10 人 11 人	日本について学 ぶ	難しい表現が理解できる。長文読解 出かけるー駅のホーム。お知らせー案内を読む 部屋を探す。病院の薬
⑧	11 月 11 日 (日)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	6 人 8 人 11 人	インターネットで 調べる方法	自己紹介 家事ー洗濯をする。文型と練習 他動詞と自動詞。部屋を探す
⑨	11 月 18 日 (日)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	8 人 8 人 10 人	最近の社会問題 について	生活の中で使用する表現 出かけるーバス。 読解ーお知らせ、案内 今までの復習。質問コーナー
⑩	12 月 1 日 (土)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	6 人 7 人 2 人	群馬県、伊勢崎 市等の公共施設 について	きっかけを語る。 外出一計画を立てる。 文型と練習 今までの復習。質問コーナー
⑪	12 月 9 日 (日)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	5 人 6 人 2 人	新聞を読む	地域の新聞を取り上げる。 身の回りの文章を読むーお知らせ 地域を学ぶ
⑫	12 月 16 日 (日)	2.5 時間 2.5 時間 2.5 時間	6 人 7 人 5 人	今までの復習	動きの順序を説明する。総復習 外出一用事を済ませる。総復習 全ての復習
合計		90 時間			

(9) 特徴的な授業風景



(10) 目標の達成状況・成果

この地域でのスペイン語の解説のついた専門家の日本語指導のコースはないので毎年期待されている。検証方法はアンケートによる回答資料②を参照。働きながら学習している人がほとんどであったが、熱心に通ってきた。出席率 80%以上が 14 名いた。

(11) 改善点について:

開催する場所に苦労した。同時に 3 クラス取れる場所がなく時間をずらした日があった。又、他のイベントと重なると駐車場の確保も難しく地方ではほとんどの人が車が移動手段なので前もって駐車場情報を流すなどの苦労があった。便利のよい所は会場費が高く経費の面でも難しい選択をしなければならなかった。

6. 日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

- (1) 講座名称: AJAPE大和日本語指導者養成講座
- (2) 目的・目標: スペイン語使用者対象の地域での日本語教育支援を行うリーダーを育成・訓練する。
- (3) 対象者: スペイン語、日本語バイリンガルで日本語教育に興味のある人
- (4) 開催時間数(回数) 18 時間 (全 3 回)
- (5) 使用した教材・リソース: 教師準備のレジュメ、冊子、グレードごとの読み教材
- (6) 受講者の総数 19 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
(出身・国籍別内訳 日本 8 人, ペルー国 9 人, メキシコ国 1 人, ボリビア国 1 人)
- (7) 受講者の募集方法: 過去の受講者へのお知らせ、ホームページ掲載、子どもメールチラシ 添付

スペイン語系児童生徒のための『対話型会話力・読書力評価法』 テスター・指導者養成ワークショップのお知らせ

日本ペルー共生協会は子どもたちの日本語を指導する際に子どもの母語の力を知り、よりよい日本語指導に生かす目的で下記の講習会を文化庁の委託により開催いたします。

1 回目は講義を主として行い、2、3 回目は実践ワークショップの予定です。参加は全日程出席できること、スペイン語が理解できることが基本です。日本語が第二言語の方は日本語能力 2 級以上の方を優先的に受け付けます。

講師:

中島和子(トロント大学名誉教授、母語継承語バイリンガル教育研究会会長)

石井恵理子(東京女子大学教授)

櫻井千穂(大阪大学非常勤講師)

日程

第 1 回 2012 年 12 月 2 日(日)10 時～17 時 講師中島和子先生、石井恵理子先生
会話力評価の概要、読書力評価の概要、まとめと第 2 回、第 3 回のための宿題

第 2 回 2012 年 12 月 27 日(木)10 時～17 時 石井恵理子先生、櫻井千穂先生
会話力評価の方法、実践練習(ペアワーク)、
採点評価の方法、採点評価の練習(ペアワーク)、まとめと課題

第 3 回 2012 年 12 月 28 日(金) 10 時～17 時 櫻井千穂先生、石井恵理子先生
読書力評価の方法、実践練習(ペアワーク)、実践例
採点評価の方法、採点評価の練習(ペアワーク)、まとめと課題

会場: 大和市大和南1-13-9 日本ペルー共生協会大和教室
(小田急江ノ島線、相鉄『大和駅』より徒歩 7 分)

定員: 15 名

参加費: 資料代として 5000 円(予定)

主催 特定非営利活動法人日本ペルー共生協会 <http://ajape.org/>

(8) 養成・研修の具体的内容

回 (※)		時間 数	受講人数 国籍	取り組みのテーマ	授業概要
①	12月2日(日)	6時間	16人 日本7、ペルー7、 メキシコ1、ボリビア1	OBCテストとは テスト実践	OBCテストについて 読みのテストについて対話型 読書力評価について OBCテストの方法 ふりかえり、質疑応答、明日の 講義と宿題について
②	12月27日(木)	6時間	14人 日本人7、ペルー5、 メキシコ1、ボリビア1	OBCテストとは 対話型読書力評価ツ ールについて	OBCテストを実施するにあたり 注意事項 OBCテスト練習 「採点と評価」 対話型読書力評価とは何か、 評価ツールの概要説明
③	12月28日(金)	6時間	16人 日本人7、ペルー6、 メキシコ1、ボリビア1	対話型読書力評価ツ ールの概要	対話型読書力評価ツールの概 要説明してペアで練習 評価方法の実践、 質疑応答

(9) 特徴的な授業風景



(10) 目標の達成状況・成果 検証方法も含めて具体的に記載すること。

日本語のノンネイティブの人が理論を理解しながら子どもの日本語力を評価する方法を身に付ける講座としては時間が短い、毎年同じような内容を繰り返すことによってレベルアップを図ることができた。子どもの日本語力を知るためには母語と日本語のレベルを知ることから始まると参加者は強く感じていた。

受講者の内さらなる勉強を希望する人達が和に集まり自主勉強会を始めるに至った。時には中島和子先生のアドバイスをメールでいただきながら月に1回程度ディスカッションをしたり資料作りの為にお互い協力し合っている。

資料③アンケート

2012 年 AJAPE 文化庁スペイン語のための OBC/DRA ワークショップの感想

(スペイン語で回答したアンケート文は高橋が翻訳し、訳文には下線____表示)

- ・ OBC と BDRA を併用することで子どもの言葉の力についてより多面的にみることができることがわかりました。BDRA は単に読書力を測るだけでなく子どものニーズを見て、その後どのような指導や支援につなげるか具体的な IDEA も頂けました。同時に BDRA が子どもの自己効力感 (Self-efficacy) を高める機会となることが分かったことも大きな収穫です。家庭の言語も日本語にも弱さがみられる子どもたちへの指導と支援の場で今回の研修で得た知見を実際に援用させていただき役立てていきたいと思っています。
- ・ 今までの体験では違うことを学びました。子どもの指導には大事な資料と思っています。豊富な体験ですからすぐに使いたと思っています(ここまで原文も日本語、以降スペイン語⇒)このコースはとても価値のある機会であった。今回学んだことにより子どもたちの支援をより有効に行うことができるであろうと思います。子どもたちのレベルを知っていればいろいろなメソッドで色々な形の支援が可能であると思います。特に大切だと思う部分は読みの重要性をわかってもらうことだと思います。本に対する関心を持てるように子どもたちに読みの習慣を持つことを教えることも含んでいます。(原文スペイン語)
 - ・ 1つ以上の言語環境で育つ子どもの評価を学ぶことで、より深く全体像の理解が深まった。DRA は異なったいろいろな出身地から来日して必ずしもアングロサクソン系のイスパニア人だけではない子ども達の発達の検査を行う為の基礎として使用できるものだと思う。将来的にもこのような素晴らしいコースが再び提供される事を願っています。ありがとうございました。(原文スペイン語)
 - ・ こういう講座に参加させていただいてありがとうございます。とても勉強になりました。これから現場で実際に使ってみたいと思います。また、これから子どもたちの読解力を測る講座だけでなく、算数、数学の講座についてもやってくれると助かります。
 - ・ 本当に勉強になりました。個人的にもう少し回数が増やせると良かったのではと思いました。自分で読んでくるのももちろん理解できますが果たして自分で理解したことが正しかったのか、実際に講師の先生から教わった方が納得できる部分が多いです。しかし有意義な3日間を過ごす事ができたのは本当にありがたく思います。毎回お誘いをいただき、この機会を設けて下さった高橋先生をはじめとする先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。
 - ・ AJAPE はこのテストをスペイン語で準備してスペイン語で評価すると言う事を促進し、支援をし、広げていく必要があると思います。今回の講座の準備や講義をしてくださった皆様に感謝します。(ここまで原文スペイン語) おつかれさまでした。

・ この3日間参加し、とても勉強になりました。高橋先生をはじめ、中島先生、櫻井先生のお話を直接聞け質問ができ、読んでいるだけではわからないことが理解できました。また、このような機会があったらぜひ参加したいです。

・ 今回のこのようなラテンアメリカ出身の保護者にとって子どもの一貫した発達のための重要な講座に参加できてとてもうれしく感じました。私のような日本語能力に限界がある人間に対しても参加を認めて下さった主催者感謝いたします。学んだ事を実践に生かしたいと思いました。次回からはレジュメが翻訳されていればいいと思いました、できれば私がその(翻訳の)作業に協力をさせていただければと思います。(原文すべてスペイン語)

・ スペイン語を中心としたWSでしたが中身の濃い内容でした。スペイン語であることが(私にとって)何か弊害になるどころか、ドイツ語でやるのならこのような感じだろうと言うことが、容易に想像できるものでした。また、中島先生や、櫻井先生のご厚誼を直接に受け、またご指導を受けることができて素晴らしい時間でした。特にこのようなWSですと、本の選択にしても、どうしてこの学生に子のほうを選ぶのかといった疑問にもすぐに先生に伺うことができ、まかまといせいでいくことでりになかったまなびがありました。それに今回いろいろな分野の仲間と知り合うことができて、意見交換をすることができたのもよかったです。また、OBC ブラ ss ひゅうアップセッション等がありましたら、どうぞお知らせください、色々なご配慮をありがとうございました。

・ 私はバイリンガルの子もたちとは、今は関わっていませんが、こういう語学力のテストの仕方もあるのかと、参考になりました。日本語とローマ字言語はかなり違う言葉であり、文化も似ていないことも多く、2つの言語を比較すると言うのも難しい作業の気がします。今読書離れの子もたちが増えていると聞きますが、吸収力の大きい小学生低学年の頃に、本に触れさせることはとても大切だと思いました。

・ 11月のOBC/DRAに参加して概要を理解してからだったので、今回の参加により、この評価ツールを多面的に理解できたと思います。また、スペイン語版(オリジナル)を実際に比較することで、何を目的にどう改良したかと言う事がより明確にわかった。参加する前は、スペイン語版を受講して自分の生徒(メキシコ)に試そうと考えていたのですが、ネイティブ(ほぼティティブなみ)でないとできないと言うことが分かったので、少なくとも日本語版でやってみたいと思います。何より今回参加して AJAPE のような素晴らしいネットワークがあると言う事を知れたのが良かったです。又何かの機会に是非お会いして皆で新しいものを作り上げていけたらと思います。ありがとうございました。

・ まず最初に今回の講習会の準備をして下さった皆様にお礼を申し上げたいと思います。この国に住んでいるラテンアメリカのコミュニティの人達にとって重要な事とは子どもたちが2つの文化、2つの言語のもとで育つことです。特に気にしている事はどのようにしてバイリンガルで育てていくことができるのかと言う事です。残念ながら前の2日間は出席する事ができませんでした。しかし今日先生の講義や出席者との対話や経験談により多くの事を学ぶことができました。多くの点で質問したいことや、自分自身十分に理解しなければならない点があり

ました。今後もまたこのような学ぶ機会を設けて下さることを期待しております。(原文すべてスペイン語)

(11) 改善点について :

日本語で会話ができること、内容を理解してディスカッションできることには大きな開きがある事を毎年痛感させられる。子どもの日本語力を高めるには親の関与・関心が大切なのでもっともっとこのような知識を学ぶ機会をエスニックコミュニティの方に提供できればと思う。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

(1) **教材名称:** AJAPE学習教材作成

(2) **対象:** 小学生

(3) **目的・目標:** 日本で生まれ、日本語も母語も中途半端で意思疎通に困っている外国人の子どもが増えてきている。家庭では日本語のわからない両親と母語で話をし、学校に入れば母語の通じない先生や友達と日本語で話すことを余儀なくされている。小学生の日本語読解力を上げるための教材開発を行う。

(4) **構成:** 小学校低学年用のリライトした読み教材とその後の質問

(5) **使い方:** なるべく多くの物語を読みその内容の理解を支援する

(6) **具体的な活用例** 本を読む

⇒ 内容を理解する

⇒ 内容を他の人に語ることができる

⇒ 内容の簡単な文とその感想が書ける

8. 事業に対する評価について

(1) **事業の目的** : 定住と認められた外国人が日常生活を営むうえで、彼らのアイデンティティを守りつつ我が国の秩序・ルールに従って日本人と平穏に共存する事が出来るようにすること。

(2) **目標の達成状況・事業の成果**

地域であまりコストがかからずスペイン語(教師によっては通訳付き)で日本語の専門家の文法の説明を受けることのできる講座はほとんどないのでいつも好評である。地域での日本語指導もいろいろなアプローチの方法があると思うが当協会は一貫してスペイン語圏対象でスペイン語で対応すると言う事で講座を開講している。コミュニティの人達からの信頼はとても大きく文化庁の講座に感謝が寄せられている。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

当初慣れなかったが最近ではそれぞれの項目の中からテーマを選んで計画を立てるのでコースのデザインがしやすく感じられる。当協会はこの案にスペイン語を取り込みながらより理解をしやすく入り込みやすい形で講座を開講できている。子どもの指導の際にも保護者に具体的に説明する際に使用している。

(4) 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

子どもの日本語は地域と学校の関連性が限りなくクロスして仕分けにくいと感じている。学校で理解できないことを家庭で保護者がサポートする事により子どもの力がより強化されていくように感じる。その保護者の日本語が十分でない時には子どもへのサポートも同時に必要になる。教育委員会、国際化協会との連携がうまく進んでいると感じる。

(5) 改善点, 今後の課題について

日本語習熟に即効性はなかなか求めることはできない。子どもの力をのばすには時間がかかるが個別指導を主として少しずつ読みの力をのばすことからじっくり取り組む必要があると思う。

《アンケート結果》 回答者 19名(うちペルー人15名、ブラジル人4名)

実施日 2012年12月16日(日曜日) クラス N2(6名), N3(7名), N4(6名)

[1] あなたはこの講座が開かれることをどのようにして知りましたか？

番号に印をつけてください。

Medio por el cual se enteró de este curso. Marque un número por favor.

- | | | |
|-----------------------|-----------------------------|------|
| 1. 知り合いから聞いた | A través de conocidos | 15名 |
| 2. AJAPE のチラシを見た | Prospecto de AJAPE | 2名 |
| 3. AJAPE の Web サイトを見た | Página de Internet de AJAPE | |
| | Otros | |
| 4. その他 | (|) 2名 |

[2] 今までに日本語の学習をしましたか。Anteriormente, ha estudiado Japones?

複数回答可

※はい Sí 19名 (Los que contestaron si marquen el lugar)

※いいえ No 1名

- | | |
|-------------------|---|
| 1 日本語学校 1名 | Colegio de Japones |
| 2 日本の小学校、中学校、高校 | Primaria, secundaria, bachillerato en Japón |
| 3 ボランティアの日本語教室 9名 | Cursos de Japones de voluntarios |
| 4 家庭教師 1名 | Profesor particular |
| 5 独学で 7名 | Por si mismo |
| 6 その他 6名 | Otros (AJAPE、くもん) |

[3] これからも日本語の学習を続けたいと思いますか。Quisiera seguir estudiando Japones? 複数回答可

※はい Sí 19名 (Los que contestaron si marquen lo que desean estudiar)

※いいえ No

- | | |
|------------------|--------------------------------------|
| 1 日本語能力試験の学習 12名 | Para el examen de Japones |
| 2 語彙 9名 | Vocabulario |
| 3 文法 14名 | Gramática |
| 4 漢字 10名 | Kanji |
| 5 敬語 10名 | Forma Cortes |
| 6 会話 14名 | Conversación |
| 7 日本の文化 8名 | La cultura Japonesa y sus costumbres |
| 8 その他 | Otros |
| (|) |

[4] ご意見があればお書き下さい。

Por favor, escribir libremente su opinión de este curso.

- ・勉強ができる機会をくださって本当に感謝しています。 7名
- ・授業の進め方がとてもよかった、授業が面白かった。 4名
- ・週1回は少なかったけどいくらか覚えられるのでよかった。3名
- ・期間が短かった。
- ・また来年もこの教室があるといいです。
- ・もう少し早い時間帯の方がよかった。
- ・授業が進むスピードは速かったが、試験に向けて良い練習ができた。
- ・本当によかった。ただ、会話のクラスもあるといいと思います。
- ・文法の使い方等、他のところでは説明してもらえなかったところを先生が細かく教えてくれた。